

ホームタンクからの灯油流出に気をつけましょう

最近、給油している状態でその場を離れる、劣化したホームタンクをそのまま使用するなどの不注意で、灯油が流出する事故が相次いでいます。また、地震による転倒など、思わぬ事故もありますので、定期的に点検を行いましょう。

流出を防ぐために

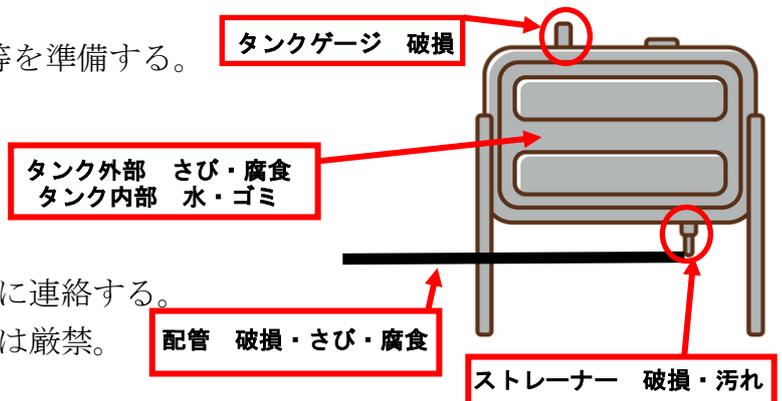
1. ホームタンクからの小分け中は、その場を離れない。
2. 給油後はバルブやカートリッジの蓋をしっかりと閉める。
3. 万が一の流出を防ぐために、ホームタンクに防油堤を設ける。

日頃の注意事項

- ホームタンク本体や配管に腐食や異常がないか定期的に点検する。
- 漏れがないか、定期的に残量を確認する。
- ホームタンクは屋根からの落雪の影響を受けない場所に設置する。
- 雪に埋もれた場合に備え、除雪時にホームタンクや配管を傷めないように位置が分かる目印をつけておく。
- 流出してしまった場合に備え、古布等を準備する。
- 緊急連絡網を準備する。

灯油等が流出した場合は・・・

1. 元栓を閉める。
2. 最寄りの消防署・市役所等の関係機関に連絡する。
3. 古布等で拭き取る。水で洗い流すことは厳禁。



※消防署・関係機関への連絡内容

- ①発生・発見の日時・場所（住所、流出した河川名等）
- ②事故の内容（原因、油の種類、規模（漏洩量））
- ③被害状況
- ④応急措置の内容

